

名古屋アイスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS

ロータリーを実践しみんな豊かな人生を

Engage Rotary Change Lives

2014-15 年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

例会日:毎週水曜日 13:00~14:00

例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋

創立:2013 年 6 月 5 日

会長:荒山 久美



■ 斉唱

「それでこそロータリー」

■ 司会

寺尾弘春

■ 出席者報告

会員数: 33 名

出席者: 24 名

出席率: 72.72%

前々回 (第 58 回) 修正出席率は 87.87% (29/33)

■ 本日のゲスト・ビジター紹介

名古屋北 RC 浦野三男特別代表

■ ニコボックス報告

安井会長エレクト

涼しくなりましたが、夏バテが体と頭に來ています。このままバテがボケになって行くのが心配です。

森 一眞会員

今週遅めの休みを頂いておりましたため、本日の例会を欠席させていただきます。先月免許を取った娘の運転の訓練もかねて、東北方面へ命懸けの旅へ行って参ります。来週の例会では卓話をさせていただきます。無事に戻ることができましたら、宜しく願い致します。

須賀祐介会員

10/21、シェ・コーベ例会ありがとうございます。本日、卓話お耳よごしですみません。

■ 会長挨拶

時の経つのは早く私、荒山が頼りないながらも当クラブの会長職に就いてからもう 2 か月半が過ぎました。「ま

だ 2 ヶ月半」なのですが、今回は会員の皆様にもっと「えっ！もう決めないといけないの！？」と、驚いていただくとともに、このアイリス RC を平穩無事に存続させていくためにも、本日はクラブ運営についてお話させていただきたいと思います。私自身も当クラブの 3 名の先輩ロータリアンに相談しながら勉強しておりますので、ここで偉そうに講義しているように思われるかもしれませんが、つい最近勉強したものばかりで、会員の皆様より 1 週間とか 10 日くらい前に仕込んだ学習ネタばかりです。

名古屋アイリス RC は設立時に、親クラブである名古屋北 RC のご指導もあり最初の 3 年間の会長は、予め決められてスタートしました。八神前会長と安井会長エレクトの間に若輩者の荒山が入った理由は、田嶋 PDG のマインドコントロールもあったのですが、「女性も活躍できるデュアルジェンダーのクラブ」というこの地区には少ないもうひとつの大きな存在意義があったからだと思います。子クラブが設立される時には通常親クラブからもっと多くの会員が送り込まれ、新しく募った会員を指導しながらクラブ自体が運営されていきます。しかし、当クラブの場合はその伝統的な運営とは違った形でスタートしました。親クラブである北 RC からはひとりも派遣されずに、栄 RC 所属で会長経験者であり、地区の拡大委員の担当をされていた八神前会長がご指名を受けて新クラブアイリスにお迎えした形でお越しいただきました。三木会員増強委員長、安井会長エレクトは元港 RC 所属で長年ロータリーの奉仕活動に関わってきた経験から、新クラブ設立の為ならと 2 年目の現在もお骨折りいただいている次大です。

先ほどの話に戻りますが、予め会長が 3 名決められていたのには大切な理由があります。「会長エレクト」と「副幹事」という 2 つの役職は、言うまでもなく各々次年度「会長」と「幹事」になるということをクラブ内の会員

のみならず、対外的にもお知らせしていることとなります。「会長エレクト」は「副幹事」とともに今年の12月初旬までに次年度の理事、役員、及び委員長合わせて約12名を指名しておかなければなりません。当クラブの会員数は34名でこの中から選出するのですが、何せ会員数が限られています。昨年度の八神会長年度は初年度ということもあり実際に各委員会が十分に機能していなかったことから、今年度の荒山年度では殆どの理事、役員がスライド登板ということになりました。次年度の安井会長年度にはもちろん兼任や再度登板ということもあるかもしれませんが、原則的には新しい理事、役員の選出が望ましいこととなります。選出にあたって、次に何を考慮すればいいのでしょうか？2015年7月1日安井会長年度が始まりますが、その時点で次々年度の会長、幹事（つまり次年度の会長エレクトと副幹事）が決まっていないといけないということです。次年度の理事、役員を決めるにはもう2年後に誰にバトンを渡すのかを、この時点、先程申し上げた荒山年度が始まって「まだ2ヶ月半」なのに、最低限決めておかないと、アイリスのクラブ運営が円滑に進まないということになります。

来月初旬の理事会後の例会では、会長選出のクラブ内規定に会員の皆様の同意をいただきたいと思っております、10月最初の例会には出来るだけ出席いただきますようお願い致します。これにより、安井会長エレクトは12月初旬までに、2年後に発足する2016-2017年度を視野に入れた人選を行うことが出来ます。

私が会長方針を「進化するアイリス」としたことは、ひとつには以上申し上げたような理由があるからです。荒山年度が終わるまでまだ9ヶ月半ありますので、ゆっくり進化を遂げて、「完成した形のアイリス」を目標にして、次年度の安井新会長にバトンを繋げていきたいと思っております。皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

■ 広報委員会からの報告

みなさん、こんにちは。広報委員長の藤谷です。

9月14日に2014～2015年度国際ロータリー第2760地区、第1回地区内広報・雑誌委員長会議が名鉄グランドホテルで行われました。今回は私が出席させて頂きましたので簡単に概要を説明させて頂きます。

2つのテーマについての説明がありました。

1つは、アサヒグループホールディングス広報担当の

松崎様より「広報のあり方」という演題でご講演を頂きました。一般やマスコミに対する広報のあり方やテクニックをご説明頂きましたが大変参考になりました。

もう一つは、WWFについてでございます。これから行われるWWFを使い又は利用しロータリーのイメージ向上に役立ててほしいとの趣旨の説明を受けました。

またIT委員会よりオフィシャルのHPをリニューアルしたのですが、各クラブの事柄を載せる欄を設けたので利用して頂きたいとの連絡が御座いました。

■ 卓話

須賀祐介 会員

原稿を入手次第掲載させて頂きます。

■ 幹事報告

1. 次回、第61回例会は9月24日（水）となります。会員卓話を深見和久会員と森一眞会員にお願い致します。